



この3年間を振り返って

◇「知事へ直接」… 一般質問で

・「非正規雇用→正規雇用」へ、中小企業に県が直接支援を
・通学路の安全を
・障害者福祉の充実を
・東海第2原発廃炉、福島原発被害から子どもの健康守れ
・公営ギャンブル取手競輪場は県民憩いの場に

◇ 議会改革推進委員として…議を尽すが仕事！

- ・一般質問を40人→42人に（日本共産党は年2回→3回に）
- ・議会運営委員会の傍聴ができるように

◇ 常任委員会で…「日常を県政へ」

・保育は専門職、10万円も低い賃金改善を
・高い介護保険料利用料は県独自支援を
・障害者施策の充実



11月9日に原電を訪れ20年延長申請をしないよう求めました。



県に設置された中学3年生自死問題調査委員会へ要望を手渡しました（8月9日）

県議会議員

上野高志

3 議席に躍進した県議団の役割

次は必ず議席増を

(1) 一步一步願い実現

- ・高校卒業まで医療費完全無料→**所得制限緩和**
- ・常総豪雨災害→**半壊世帯補助**(25万円)、刈り取り後の米も補助、**中小企業へ50万円補助**など
- ・精神障がい者マル福は手帳1、2級を対象に(未)
- ・虐待相談のかなめ「児童福祉司の増員を」→**55人**(16年)から**75人へ**(19年)
- ・少人数学級、私学助成など

(2) 行政と議会チェック

- ・県開発売残り土地に2222億円投入。銀行責任も問え
- ・水余り、黒字会計の水道料金は八ッ場ダムや霞ヶ浦導水から撤退し値下げを
- ・軍民共用の茨城空港に毎年10億円、常磐道とのアクセス道路は190億円にも

企業献金・政党助成金を受け取らない党だからできます

(3) 平和守れの思い応援

- ・憲法遵守せよ→**遵守し全体の奉仕者として県民の意見聞く**(大井川知事)
- ・高校生名簿の自衛隊提出は拒否せよ

(4) 東海第2は廃炉に

- ・「老朽化」「96万人の避難はムリ」「事故は起こる」など毎回の議会で質問
- ・福島原発事故時の子どもの健康調査実施を提案

新県知事のもとで 初めての県議会

憲法、暮らし・教育、開発、原発
で知事の政治姿勢を問いました

8月22日の県知
事選挙では、いの
ち輝くいばらきの
会の鶴田まこみ候
補を応援しました。



一般質問（山中たい子県議・10/12）

1. 知事の政治姿勢について
2. 県民生活支援について
 - (1) 医療的ケア児と家族への支援
 - (2) 常総市水害被害者への支援
 - (3) 農家への戸別所得補償の復活
 - (4) 雇用の確保と中小企業支援
3. 教育行政について
 - (1) 教育費の負担軽減
 - (2) 特別支援学校の増設
4. 原子力行政について

県議会10月3～30日



本会議 一般質問

「知事選出口調査で再稼働反対が76%であった
県民の意見をどう反映するのか」
「福島原発事故の教訓をどうとらえているのか」

大井川
知事

「福島原発事故は原子力の安全に対する過信、
安全神話があったことが問題」
再稼働については「県民の意見を反映し判断する」

「憲法を遵守し県民全体の
奉仕者としてとりくむ」
「住民自治の主役である県
民の声に耳を傾け・・・現場
に出向き直接意見を伺う」

「憲法の立場で県政運営を行うのか」
「今後どう住民自治を推進し県政にいか
していくのか」

唯一の戦争被爆国。「知事もヒバクシャ国際署名にサインを」（一般質問）

「非核平和茨城県宣言の趣旨を踏まえ、ヒバクシャ署名への対応は検討する」と答弁した大井川和彦知事は、都道府県知事19人目に署名。署名用紙を届けた新日本婦人の会茨城県本部に10月26日、直筆署名が送られてきました。



（一般質問より）

「そのためにも今、知事として日本政府が核兵器禁止条約に調印するよう強く求めます。さらに『ヒバクシャ国際署名』に賛同し、知事が日本と世界の平和に貢献する姿勢を示すことを求め所見を伺います。

（10月13日の一般質問）



大井川知事

東京都は正社員確保のため中小企業応援

		就職規模 (人)	2015 予算 (百万円)	2015 決算 (百万円)	2016 予算 (百万円)
正社員 転換型	キャリアアップ助成金 (国制度)	1,500	824	2,068	3,981
	正規雇用等転換促進助成事業				
正社員 採用型	若者応援企業採用等奨励事業	1,000	209	30	116
	若者就職応援基金事業	800	632	632	632
	早期就職支援事業	800	170	165	170
	中高年就職サポート事業	700	434	276	261
	職務実習型正規雇用化支援	200	234	234	279

日本共産党東京都議団は2013年夏の都議選で17議席に躍進。都議会の論戦で舛添知事に「正社員化の目標を総合計画に書き込む」と約束させました。『有期雇用→正社員』にすると国と都で百万円を助成する『転換型』は目標を2年で達成しています。



大井川知事

議員ご提案の正規雇用化に関する県独自の助成制度につきましては、他県の動向や既に実施している3都県の事業効果も参考にしながら、その必要性について、慎重に検討してまいります。

—— 新知事の原子力行政に対する政治姿勢正す ——

- ◇ 放課後児童クラブ（学童）の拡充
- ◇ DV被害の相談支援体制の強化
- ◇ 「日本一子どもを産み育てやすい県」

への取組

- ◇ 水資源の利用
- ◇ 霞ヶ浦導水事業
- ◇ 東海第2原発の

再稼動



橋本前知事の子育て施策は独自策なし

・「配偶者暴力相談支援センター」は平日夜9時まで、土日も開催しているが7名全員が嘱託職員です。

・保育士の処遇改善は国の制度のみ。東京やつくばが独自策つくる中、保育士不足に



大井川知事

「日本一子どもを産み育てやすい県に必要なものについては、必要な対応をしようということで検討してまいりたい」

保健福祉委員会では・・

◇ 病院局

- ・ 医療的ケア児保護者をささえる「レスパイト施設」

◇ 保健福祉委員会

- ・ 児童虐待防止・相談へ、心理士・福祉士増やし県南に児童相談所を増設を
- ・ 高い介護保険料の負担軽減へ、普通徴収者（年金月1.5万円以下）は県独自に減免を

◆3月、6月の県議会で来年度から都道府県が運営する国民健康保険税の引き下げを求めました。

◇ 意見書

- ・ 消費税10%への増税中止を求める意見書
- ・ 所得税法第56条の廃止を求める意見書
- ・ 核兵器禁止の条約への署名及び批准を求める意見書

◇ 申し入れ

- ・ F4戦闘機事故にともなう訓練中止と観閲式中止の申し入れ（10/20）

◇ 討論

- ・ 百里基地縮小撤去・核兵器禁止署名へ調印を
・ 茨城空港と常磐道を一直線で結ぶアクセス道路に190億円。反対

意見書・申し入れ・討論